

# SHINCHI

# 新地

# 6

広報



忘れてしまいたいげんと、忘れねえ。  
忘れてはなんねえと思っている。

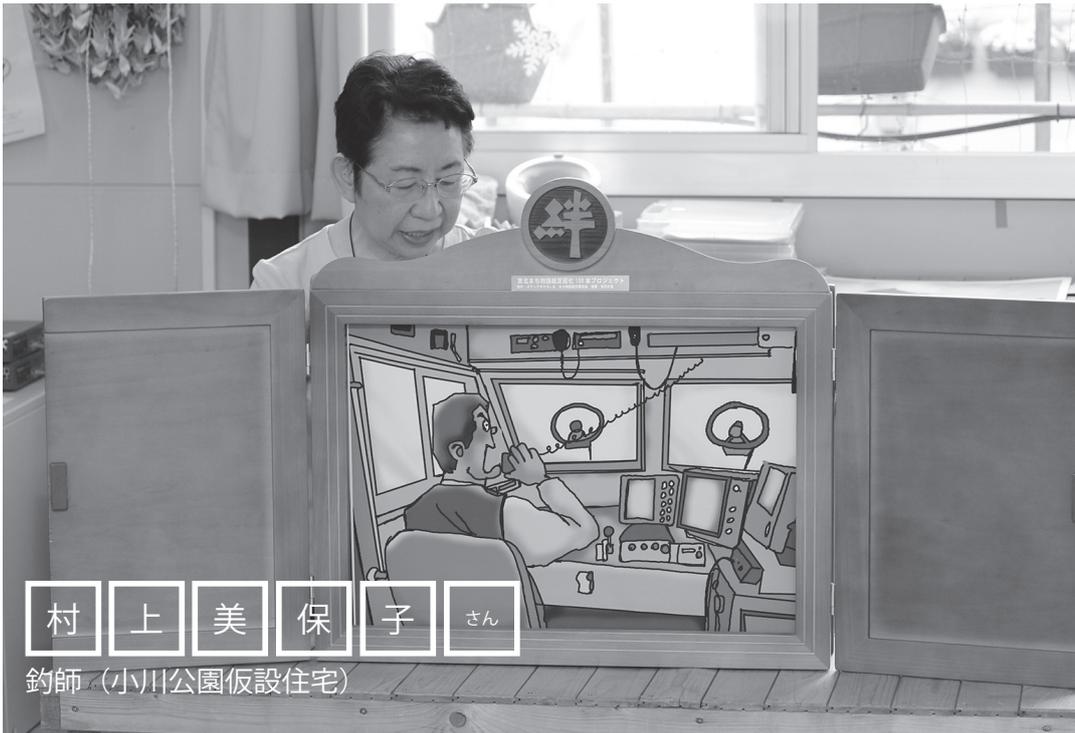
紙芝居「命のつぎに大切なもの」より

# 紙芝居

忘れてはいけない思いを

紙芝居にのせて

世界でたった一つの物語。



村上美保子さん

釣師 (小川公園仮設住宅)

新地町の漁師の震災体験をもとに作成された紙芝居【命のつぎに大切なもの】を披露するのは、小川公園仮設住宅に暮らす村上美保子さん（釣師）。

自身が作った台本にあわせて、紙芝居をめくります。

「あの日、3月11日。大地震の後に大津波警報が出た。その時俺はすぐに浜に馳せて行ったんだ。舟を冲出しするためにな」のセリフで物語がはじまります。

広

島県のボランティアグループが、東北まちな語紙芝居化100本プロジェクトを立ち上げ、東北

地方の民話や言い伝え、伝説などをもとに紙芝居を制作しています。

新地町が舞台の2作品

そのうち、新地町が舞台となっている作品として『鹿狼山と手長明神』『あんこ地蔵』が作成されました。この2作品は、紙芝居専用で作られた木枠とともに新地町図書館に寄贈されました。

図書館では、この紙芝居を貸し出し、さまざまな場所での読み聞かせなどに活用いただいています。

町外でも新地の民話を

震災前から民話の語り部活動を行っている村上美保子さん（釣師）は、この紙芝居を町内だけでなく、町外でも披露しています。

5月5日には、相馬市にある仮設商店「報徳庵」でのイベントにゲスト出演し、紙芝居「あんこ地蔵」を披露しました。

漁師の被災体験を紙芝居に

報徳庵でのイベントを主催している一般社団法人相馬報徳社では、ボランティアひろしまの紙芝居の取り組みをきっかけに、自らも「みんなで作る復興紙芝居プロジェクト」を立ち上げました。相双地域の住民を中心とした震災体験談などを紙

## 忘れねえ。思い

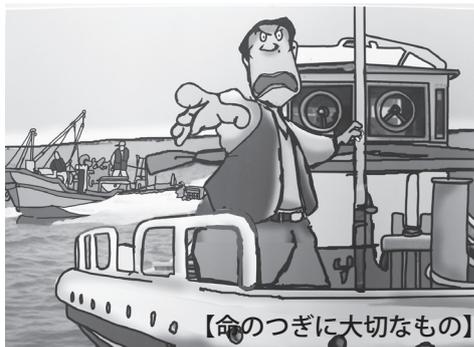
「むかし、むかし。新地の山の上に、長い、長い手を持ったしらがのじい様が住んでいたと。そのじい様は、白い鹿と白い狼をかわいがっていて、どこさ行くときも、お供につれて歩いていったと……」



「お地藏様にあんこを塗るとカサコが治るって、誰ともなく言うようになったと。(中略) あんこ地藏、あんこ地藏って呼ばれるようになったんだと……」



「津波が来たどおー。北の方から来たどおー。船の無線で仲間が、津波が来たことを教えてくれた。あわてて北を見たら大きな津波が見えたんだあ。(中略) どうやってこの波を乗り越えたら良いんだべ……」



小川公園仮設住宅で行われた制作作業。イラストと台本を厚紙に貼り付けます。一枚一枚丁寧に作業が行われました。



芝居にする取り組みです。福島県のサポート事業を活用して実施しています。

新地町の紙芝居は、3月11日の地震発生後、舟を沖に出すために海へ向かった漁師が見た光景と、その体験などをもとに作られたものです。

相馬報徳社の渡辺義夫さんは「新地町から広野町にかけての地域は一つの文化圏。市町村の枠を越え、復興に向けてみんなで協力した取り組みが必要です。その一つが紙芝居だと考えています」と、広域的なプロ

ジェクトに取り組んでいます。

小川公園仮設住宅で作業

渡辺さんの指導のもと、17枚のイラストが描かれた紙を厚手の台紙に、その裏にセリフを貼り付ける作業が、小川公園仮設住宅で行われ、村上さんをはじめ、住民のみなさんが参加しました。今月号の表紙写真のみなさんです。

## 伝えたい思いを 詩に込めて

### 世界でたった一つの言葉。



#### 『希望の花』

人のしあわせ ふしあわせ  
 災い来たりし瞬間に  
 津波にのまれ去った人  
 生きて涙に耐える人  
 春はまだ遠くあったとて  
 あなたの分まで生きてやる

真黒い怒濤が押し寄せて  
 惑いし車と人の波  
 暴れる海に背を向けて  
 いとしき日々背を向けて  
 闇に灯る火を手がかりに  
 東北絆で生きてやる

多くの人に励まされ  
 小さな一歩重ねゆく  
 新たに夢を背負いつつ  
 辛い涙を乗り越えて  
 希望の花咲くその日まで  
 笑顔たやさずいつまでも

菅野 幹雄 さん

今泉（新林仮設住宅）

#### 新

林仮設住宅の壁一面に飾られた俳句の数々。

「避難船 沖にぼつかり

船灯り」「被災地に 強く

芽をふく ふきのとう」「お

となりの ゴーヤのカーテ

ン 食べ頃に」「毎日が

一歩前進 歩むのみ」など、

震災時の体験や復興への思

い、日々の生活での発見な

どをうたった句です。

これらの句を詠んだの

は、新林仮設住宅に暮らす

菅野幹雄さん（今泉）です。

菅野さんは、震災直後から

日記のように日々の様子や

心情などを、俳句にして記

録してきました。

また、菅野さんは詩もつ

づつており、その一つが上

に掲載した『希望の花』で

す。震災の様子と復興への

願いが込められています。

#### AKIRAとの出会い

滋賀県出身の猪飼晶さんと大阪府出身の野本暁さんによるバンド『AKIRA』は、全国各地でライブパフォーマンスを披露する人気ミュージシャンです。新地町のイベントにも出演経験があり、それをきっかけに菅野さんや町民のみなさんとも交流を行っていました。

今年2月にAKIRAは、菅野さんを連れて岩手県大槌町を訪問しました。大槌町では、災害FMラジオに出演したり、大槌町民の方々と交流したりしました。そこで、菅野さんの句や詩が披露されると、大槌町の方々から「（大槌町の自分たちの生活を）見られていたようだ」の聲が寄せ





仮設住宅の集会所で披露された坊さんバンド「G ぷんだりーか」によるバンド演奏。多くの方が訪れ、手拍子をしたり、一緒に歌ったりして盛り上がりました。



AKIRAにより作成された冊子。菅野さんの俳句や、震災時の体験が綴られています。(図書館蔵)



新林仮設住宅集会所には菅野さんの俳句が壁一面に飾られ、見る人を楽しませています。

## 『まごころ～こころまち』

作詞 菅野 幹雄

編詞 寺西 伊久夫・佐々木 賢祐

作曲 佐々木 賢祐

この町にみんなの願いつながって  
みんなで築こう新地町 みどり豊かな鹿狼山  
みんなの大地もどる日まで  
まごころ まごころ  
みんなの笑顔がくる日まで  
まごころ まごころ こころまち

この町にみんなの優しさつながって  
みんなで語ろう新地町 朝日かがやく釣師浜  
みんなの海原もどる日まで

まごころ まごころ  
みんなの笑顔がくる日まで  
まごころ まごころ こころまち

この町にみんなの心つながって  
みんなで歌おう新地町希望あふれる顔と顔  
みんなの青空もどる日まで

られていました。

### 歌・希望の花

菅野さんが作った詩「希望の花」を見たAKIRAは、ぜひ歌にして歌いたいと曲をつけて歌をつくりました。やさしいメロディーで、AKIRAの歌声が響きます。

この曲はCDとなっており、新地町図書館で借りることが出来ます。

### 坊さんバンド来町

**名** 古屋市の僧侶の方々を中心に結成された音楽バンド「坊さんバンドG. ぷんだりーか」が5月17日から19日にかけて新地町を訪れ、演奏を披露しました。力強い歌声のボーカルに、ベース、ギター、キーボード、ドラムなどの楽器が奏でるあたたかい演奏が魅力のバンドです。メンバーが作詞作曲したオリジナル曲を中心に演奏活動し

ています。

### この町で暮らそう

坊さんバンドの一曲「まごころ～こころまち」は、菅野さんが作詞し、バンドメンバーが作曲した歌です。

「この町にみんなの心つながって・みんなが歌おう新地町希望あふれる顔と顔・みんなの青空もどる日まで」などの力強い歌詞が印象的です。

菅野さんは「他の被災した町では、どんどん人が町外へ出て行ってしまっていると聞きます。新地町がそうならないように、みんなこの町で笑顔で暮らそうという思いを込めました」と詞に込めた願いを語りました。

坊さんバンドのみなさんは、17日に新林仮設住宅、18日に新地ホームと勤労青少年ホーム、19日に小川公園仮設住宅で演奏会を行いました。

土不足の課題解決に前進

# 横浜市の土を 復興事業の資材に利用



協定書を取り交わす加藤町長（左）、鈴木横浜市副市長（中央）、齋藤山元町長（右）

## 新

地町と宮城県山元町は5月8日、復興事業などに使用する盛り土用土砂の提供を受ける協定を横浜市と結びました。

## 土不足の課題解決に 横浜市の土を利用

町では、新地駅前土地区画整理事業や防災集団移転団地の造成、被災した沿岸部の開発など、復興へ向けた事業の造成工事などに約270万立方メートルもの大量の土砂が必要となります。しかし、町内だけでこれだけの量の土砂を調達するのはとても困難な状況です。隣の宮城県山元町も状況は同じです。そこで、被災地支援などを通してつながりのあった横浜市から、新地町と山元町は土砂の提供を受けることになりました。

今年度は、2町合わせて約15万立方メートルの土の提供を受けます。今後4年間にわたって、横浜市の公

共工事が発生した土砂の提供を受ける予定です。

## 運搬ルートに 相馬港を活用

受け入れる土砂は、運搬船で横浜港から相馬港に運び、そこからダンプトラックでそれぞれの町に運びます。相馬港までの運搬費用は、今年度は約6億円で、横浜市が負担します。

## 協定を締結

この協定に伴う「震災復



新妻さん（左）と加藤町長

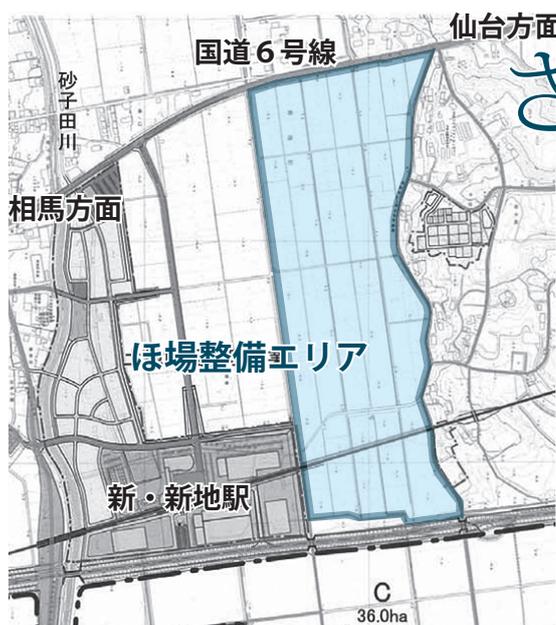
## 新妻さん（丸屋代表・相馬市） 町の復興に土地寄付

町では、新妻良一さん（丸屋代表・相馬市）から土地の寄付を受けました。谷地小屋字樋掛田地内の土地で、新地駅前土地区画整理事業地と県道赤柴・中島線をつなぐ道路となります。

興に関する建設資材の広域利用協定書締結調印式」が5月8日、山元町役場で行われ、加藤憲郎町長、齋藤俊夫山元町長、鈴木隆横浜副市長のほか、国や福島県、宮城県の関係者らが出席しました。式では、加藤町長、齋藤山元町長、鈴木横浜市副市長が協定書を取り交わしました。加藤町長は「町の復興の大きな弾みになる」と感謝の言葉を述べました。

# 復興の弾みに

県営ほ場整備（作田前）着工



## 農作業の効率化で さらなる農業振興を



無事故、無災害を願い  
執り行われた安全祈願祭

### 農

用地災害復旧関連区画  
整理事業作田前地区  
（県営）の工事安全祈願祭  
が5月14日、同区内で執り  
行われ、町と工事関係者ら  
約50名が出席しました。

この事業では、震災前の  
新地駅の北西から国道6号  
線までの約28ヘクタールの  
水田のほ場整備を行いま  
す。大きさや形がバラバラ  
だった複数の水田を1ヘク  
タールの大区画水田に整え  
ることで、農作業の効率化  
を図ります。

### 震災で中断 改めて事業着手

この事業は、震災前に『作  
田前ほ場整備事業』として  
平成22年から平成27年まで  
の工期で行われる予定でし  
たが、津波被害が事業予定  
地全体に及んだことから中  
断を余儀なくされていまし  
た。

流入したがれき撤去など  
の農地災害復旧事業と、ほ  
場整備事業を組み合わせ

『農用地災害復旧関連区画  
整理事業』として着手する  
ことができました。

### 工事の安全を願い 農業振興に期待

祈願祭は、無事故、無災  
害を願い、工事を請け負う  
東北建設㈱により執り行わ  
れました。

加藤憲郎町長は「この場  
所は震災により甚大な被害  
を受けましたが、多くのみ  
なさんの献身的な復旧作業  
により、こうして事業着手  
することができました。町  
の農業振興に寄与する事業  
になると期待しています」と  
あいさつしました。



# まちの話題



## 角 平成25年春の褒章 副団長に藍綬褒章

平成25年春の褒章受章者に、新地町消防団副団長の角田正悦さん（菅谷）が選ばれ、藍綬褒章が贈られました。

藍綬褒章は、公務などに尽力した方に贈られるものです。角田さんは、副団長として町消防団の指揮をとり、東日本大震災での救命捜索活動などにあたりました。

5月22日には町役場を訪れ、加藤町長に受章を報告しました。

角田さんは「町民のみなさんのおかげで受章することができました。これからも受章に恥じることはないように活動したい」と受章の喜びを語りました。

加藤町長は「町の消防団にとっても名誉なこと」と角田さんに賛辞を送りました。

## 健康ウォーク 新 緑の中で健康づくり

健康ウォーク「自然の中をあるこう会」が4月27日、鹿狼山から真弓清水をめぐる7kmのコースで開催されました。

鹿狼山のふもとをスタートし、真弓清水で記念撮影、海のみえるガーデン「花木山」では用意された豚汁で昼食をとりました。

参加者は、健康づくりをしながら、新緑の新地町を満喫しました。



花木山で記念撮影



## 自転車旅人 西川昌徳さん ユーラシア大陸横断3万kmの話

町内でのボランティア活動をきっかけに、町民のみなさんと交流を深めている西川昌徳さん（兵庫県出身）の『自転車旅のお話会』が4月27日、小川公園仮設住宅で開かれました。

お話会では、西川さんが自転車でユーラシア大陸を横断した体験談などが、現地での写真とともに披露されました。

西川さんは、平成24年4月にネパールをスタートし、平成25年2月にポルトガルに到達。およそ3万kmにわたるユーラシア大陸横断を達成しています。



## 賀寿贈呈 百歳を迎えた 門馬邦子さん

門馬邦子さん（中島）が5月25日、百歳を迎えました。

自宅で行われた知事賀寿贈呈式では、門馬さんに、加藤憲郎町長、目黒静雄町議会議長、竹澤正美町老人クラブ連合会長から記念品や祝い金などが贈られたほか、金木明県相双保健福祉事務所長から県知事賀寿と記念品が手渡されました。

## 声 町内3小学校 援が響いた運動会

町内3小学校の運動会が5月18日、それぞれの学校で開催されました。

元気いっぱい校庭を駆ける児童の姿に、応援席の家族から大きな声援が送られていました。



## スポーツ少年団結団式 それぞれの目標に向かって

平成25年度新地町スポーツ少年団結団式が4月30日、農村環境改善センターで行われ、町内の各スポーツ少年団が式に臨みました。

式では、各種表彰のほか、各団体ごとに目標や決意を述べ、活躍を誓いました。

# 図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本のご案内=

## 6月の読み聞かせ会

日時 6/15 (土) 11時～

図書館ボランティア「スイミー」の皆さんによる  
絵本の読み聞かせなどを行います。

### ◎一般書

むげんばな  
『夢幻花』

東野 圭吾



独り暮らしの老人が殺された。遺体の第一発見者である孫娘の梨乃は祖父の死後、庭から消えた黄色い花のことが気になり、事件の真相と花の謎解明に向けて動き出す…。『歴史街道』連載をもとに書き下ろしたもの。

『93番目のキミ』

山田 悠介



大学生ナリタは、驚異のロボットを入手してキャンパスライフを楽しんでいたが、ある姉弟との出会いがナリタたちの運命を変えていった…。2人は絶望する弟を救えるのか。そしてその先に待ち受ける涙の結末は？

『快挙』

白石 一文

『新改の夜景』

森村 誠一

『童子の輪舞曲 (ろんど)』

仁木 英之

『ためらいがちのシーズン』

唯川 恵

『脊梁山脈 (せきりょうさんみやく)』

乙川優三郎

『小説 体脂肪計タニタの社員食堂』

田中 大祐

『光の山』

玄侑 宗久

『福島原発事故はなぜ起こったか』

畑村洋太郎×阿部誠治×淵上正朗

『有機・無農薬栽培の野菜づくり』

ハーブ&おいしい野菜塾

### ◎CD

『LAND』

ゆず

『カバ』

堂本 剛

『Lesson1』

E-girls

『ヨガ音楽ベスト』

深堀真由美/ヨガ監修

### ◎DVD

『JR東日本の軌跡を生んだ組合員の声

ー3.11の教訓』 東日本旅客鉄道労働組合

3.11に新地駅で停車中に被災した運転手さん・車掌さんの証言も収録されています。

### ◎児童書

『よりぬき サザエさん1～13』 長谷川 町子



日曜夜のテレビアニメ「サザエさん」のオープニングで福島県の観光地が登場していますが、長谷川町子美術館と朝日新聞出版から県に、「よりぬきサザエさん」全13巻が寄贈され、被災地支援として当図書館にも県から寄贈がありました。

『有松の庄九郎』

中川なをみ/作

こしだミカ/絵



尾張の国・阿久比の庄。庄九郎を筆頭に、貧しい百姓家の若者たちは新しい村への移住を決意する。だが開拓地は作物が育たない。暮らしをたてるため、藍の絞り染めに取り組むが…。汗と涙で美しい有松絞を生んだ百姓たちの物語。

『オムレツ屋へようこそ!』

西村 友里

『いっしょだよ』

小寺 卓矢

『ゾウの森とポテトチップス』

横塚眞己人

『くりいむパン』

濱野 京子

### 新地町が舞台の紙芝居



読み聞かせ活動などで活用ください。

鹿狼山と手長明神

あんこ地蔵

### 図書館カレンダー (6月)

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	7/1	2	3	4	5	6

■は休館日



携帯電話用QRコード

保育所から  
こんにちは  
福田保育所

今日の給食なんですか？

輝く★人気メニュー

1位 保育所特製カレー

子ども達が大好きなカレーライス、野菜ジュースや粉チーズをいれて、まろやかに仕上がっています。

2位 五目納豆

ほうれん草、大根、人参、キャベツ、チーズ、ハムが入っています。隠し味は、削り節にうめぼし！

3位 特製ビビンバご飯

豚肉・牛肉を甘しよっぱく炒め、ほうれん草、もやし、ゼンマイ人参、白ごまをごま油であえました。子ども達はだーいすきなご飯です。

4位 鶏肉のレモン漬け

鶏肉に片栗粉をつけて、カラッと揚げます。鍋に水、砂糖、醤油、みりんを入れて沸騰させ、甘しよっぱく



仕上げます。最後にレモンを搾ってできあがり。優しい、さわやかな味がしますよ。

5位 キラキラゼリー

赤、黄色、緑のゼリーを小さな正方形に切って混ぜてあります。

生クリームに緑のイタリアンパセリをかざれば・ステキな宝箱みたい！美味しいですよ★

母と子の健康 (6月)

健康診査	対象者	日時 (受付時間)
母子手帳 交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子手帳の交付を受けましょう	6月7日(金)
		6月21日(金) 7月5日(金) 9:00~10:00
10か月児 1歳児健診	24年8月・9月生まれ	6月10日(月)
	24年4月・5月生まれ	13:00~13:15
2歳児 歯科健診	23年1月~3月生まれ	6月12日(水) 13:00~13:15

◎問い合わせ 保健センター (☎62096)

6月のたんぽぽひろば

期日	内容	場所
6月5日(水)	保育所活動	新地保育所
6月19日(水)	作ってあそぼう	児童館
7月3日(水)	七夕かざりを作ろう	児童館

◎問い合わせ 児童館 (☎64432)

「レッツ★クッキング！」  
三色団子作り

保育所では、食育活動として、年に数回、クッキング教室を行います。今回はお花見三色団子！大きい団子、小さな団子、いろいろな形のお団子発見！

そのお味は・・・「やっぱり、おいしい★」  
手作りの味って・・・暖かさを感じます。そしてなによりも、  
みんなで食べると美味しいのです★

6

保育参観

- 8日(土) 各保育所 歯科指導教室
- 17日(月) 駒ヶ嶺保育所
- 17日(月) 福田保育所
- 18日(火) 新地保育所

子どものつばやき

給食のアスパラガスを

食べながら・・・

「せんせい、アスパラガス」  
※バスが強調されていました。

# 暮らしの情報



## 平成26年度採用 新地町職員募集

町では、平成26年度採用の町職員候補者試験を次のとおり実施します。

### 【採用職種・予定人数】

- 行政 若干名
- 土木 若干名
- 建築 若干名
- 保育士 若干名
- 保健師 若干名

### 【受験資格】

昭和59年4月2日～平成4年4月1日までに生まれた方で、4年生大学を卒業も

しくは卒業見込みの方  
土木・建築

昭和54年4月2日～平成4年4月1日までに生まれた方で、4年生大学を卒業もしくは卒業見込みの方  
保育士・保健師

昭和59年4月2日以降に生まれた方で、保育士・保健師の資格・免許を有する方  
または平成26年3月31日までに資格取得見込みの方

### 【試験方法・日時】

#### 第1次試験

教養試験・専門試験

日時 7月28日(日) 9時～

場所 福島大学

#### 第2次試験

小論文試験・面接試験

実技試験(保育士のみ)

日時 9月上旬

場所 新地町役場

### 【受験手続き】

①申込用紙の交付および提出先は役場総務課です。

②郵便で申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書き

し、120円切手を貼った宛名明記の定型返信用封筒

## 町民プール監視員募集

町では次のとおりプール監視員を募集します。

**職務内容** 町民プール監視

**募集人員** 若干名

**雇用期間** 7月16日(火)～8月25日(日)

※雨天時及び水温20度以下は開設しません。

**勤務時間及び賃金**

9時～12時 / 13時～16時 / 17時～20時  
時給750円

**募集条件**

- ・18歳以上の健康な男女で50m以上泳げる方。
- ・町で指定する安全講習会に参加できる方。

**募集期限** 6月20日(木)

※応募者多数の場合、町で選考の上、採用者には後日連絡します。

◎申し込み・問い合わせ

新地公民館 (☎②2085)

(角2号)を必ず同封してください。

### 【受付期限】

6月28日(金)(執務時間中)

郵送の場合は、6月26日(水)

消印有効

◎問い合わせ

総務課 (☎2111)

## しんち福祉会

### 職員募集

社会福祉法人しんち福祉会では、次のとおり職員を募集します。

### 【採用職種・予定人数】

(資格を有する方または採用日までに取得見込みの方)

保健師 1名

看護師・准看護師 3名

介護福祉士 25名

ヘルパー(臨時) 若干名

事務職員 1名

### 【試験内容】

論文試験、面接試験

### 【試験日】

7月下旬～8月上旬予定

### 【採用予定時期】

平成25年10月1日または平成26年4月1日

### 【応募方法】

しんち福祉会事務局に履歴書と健康診断書を提出してください。健康診断書は、平成25年度の受診結果の写し可。後日提出可)

### 【募集期間】

6月5日(水)～7月12日(金)

### 【その他】

・60歳以上の方は臨時雇用となります。

・ヘルパーの方は臨時雇用となります。

◎問い合わせ

しんち福祉会

(☎②5111)

# 乳がん集団検診

受診希望の方は、保健センターにお申し込みください。

7 / 4 (木) ・ 5 (金) ・ 9 (火) ・ 11 (木) ・ 30 (火)

受付時間	9時30分～10時30分	13時～14時
受診人数	40人	30人

申し込みは

6/21 (金)まで

**検診場所** 保健センター

**対象者** ・40歳以上で奇数歳の女性（昨年度受診しなかった方）

・がん検診推進事業対象者

**検診方法** 視触診・マンモグラフィー

**検診料金** 1,500円（女性特有のがん検診対象者と70歳以上の方は無料）

※申し込みした方には、後日、検診録と受診票を郵送します。

問診等を記入のうえ、検診日に持参してください。

◎申し込み・問い合わせ

保健センター（☎622096）

## 公立相馬総合病院

### 職員募集

相馬方部衛生組合では、公立相馬総合病院職員採用候補者試験を行います。

【職種・採用予定人員】

助産師 2名程度

看護師 10名程度

診療放射線技師 1名程度

作業療法士 1名程度

【受験資格】

助産師・看護師

昭和49年4月2日以降に生まれた方で免許を有する方又は同免許取得見込みの方  
診療放射線技師・作業療法士  
昭和59年4月2日以降に生まれた方で免許を有する方又は同免許取得見込みの方

【試験方法】

作文試験、面接試験

【試験日】

7月18日(木)10時～

【試験会場】 相馬市役所

5階第2委員会室

【受験手続き】

受験申込用紙は、相馬市及び新地町のホームページ

に掲載しております。用紙を出力し、受験申込用紙に必要事項を記入の上、必要書類（履歴書（写真添付）、職種の免許証の写し（免許を有する者のみ）、最終学歴の卒業（見込み）証明書、成績証明書、健康診断書）を添えて郵送により提出してください。

なお、郵送の際は、80円切手を貼付した宛先明記の返信用封筒（長形3号）を必ず同封してください。

※郵便により受験申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「採用試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼付した宛先明記の返信用封筒（角形2号）を必ず同封してください。

【受付期間】

6月5日(水)～7月11日(木)

郵送による申込は7月11日(木)必着のこと

◎申し込み・問い合わせ

相馬方部衛生組合事務局

☎0244-354124

〒976-8601

相馬市中村字大手先13番地

## 税務職員採用試験 (国税局・高卒程度)

仙台国税局では、次のとおり税務職員を募集しています。

【第1次試験日】9月8日(日)

【受験資格】

1. 平成25年4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日から起算して3年を経過していない者および平成26年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの者  
2. 人事院が1.に掲げる者と同等の資格があると認める者

【受験申込受付期間】

インターネット申し込み

6月24日(月)～7月3日(水)

郵送・持参申し込み

6月24日(月)～6月28日(金)

◎問い合わせ

人事院東北事務局

☎022-221-2022

仙台国税局

☎022-263-1111

農地・農作物への被害発生

イノシシの捕獲・駆除を実施します

イノシシによる農地・農作物への被害が発生しています。

被害を減らすために町有害鳥獣捕獲隊が捕獲・駆除を行います。

捕獲・駆除の際は、銃器音などでご迷惑をお掛けしますが、農業被害抑制のため、ご理解をお願いします。

◎問い合わせ

農林水産課 (☎② 2 1 9 4)

環境保全効果の高い  
営農活動を支援

町では、化学肥料や化学合成農薬を5割以上低減し、緑肥の作付けや炭素貯留効果の高い肥料の使用に取り組み農家のみなさんに支援金を交付して、地球温暖化の防止や生物多様性の保全につながる営農活動を支援しています。

取り組みを行っており、支援金の交付を希望する方は、6月25日までに農林水産課へご連絡ください。

また、昨年まで実施していた、化学肥料および化学合成農薬の5割以上低減の取り組みと合わせて行う冬期湛水管理は、集落でのまとまった取り組みであることが必須要件になりました。

◎申し込み・問い合わせ  
農林水産課 (☎② 2 1 9 4)

町内の空間線量率調査結果

町では、町内 24 か所で放射線量の独自調査を行いました。5月14日の測定結果は次のとおりです。

(μ Sv/h)

	測定場所	地表面	測定値
1	福田小学校	土	0.07
2	福田保育所	土	0.07
3	木崎公会堂	土	0.27
4	新地北工業団地	砂利	0.22
5	鈴宇峠県境	砂利	0.29
6	沢口ふれあい広場	芝	0.33
7	狼沢集会所	土	0.23
8	新地小学校	土	0.07
9	尚英中学校	土	0.07
10	新地保育所	土	0.07
11	鹿狼山登山口駐車場	砂利	0.26
12	今泉農集排処理場	砂利	0.11
13	総合公園こどもの森	芝	0.14
14	新地浄化センター	芝	0.27
15	岡公会堂	舗装	0.11
16	杉目集会所	舗装	0.12
17	大戸緑地広場	舗装	0.16
18	新地町役場	舗装	0.13
19	菅谷公会堂	土	0.27
20	駒ヶ嶺小学校	土	0.06
21	駒ヶ嶺保育所	土	0.07
22	大沢北国道 113 号県境	砂利	0.18
23	藤崎公会堂	砂利	0.20
24	富倉公会堂	舗装	0.10

※測定は月1回(第2火曜日)、地上1m  
(3保育所は50cmの高さ)

ペレットストーブ  
薪ストーブ購入に  
5万円を助成

福島県では、森林整備により発生した間伐材や木材加工残材などの木質バイオマス資源を活用した再生可能エネルギーの利用を推進しています。

家庭や職場での利用を進めるため、5万円以上のペレットストーブや薪ストーブを購入・設置する方に補助金を交付します。

補助額 5万円

(ペレットストーブ・薪ストーブ1台につき)

※薪ストーブは二次燃焼構造を有するものに限りま

す。

補助台数 50台

募集期限

11月29日(金)

※申請が補助台数に達した時点で募集を締め切りま

す。

応募資格

平成26年2月28日までに福島県内の住居や事務所、店舗等にペレット・薪ス

トーブを設置する個人、事業所または団体の方で、ストーブの使用状況について簡単なモニターにご協力いただける方

◎申し込み・問い合わせ  
相双農林事務所  
(☎② 1 1 7 3)

**全国一斉  
「子どもの人権  
110番」  
強化週間**

**強化週間**

秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

なお、強化週間以外の日

(土・日・祝日を除く)に

おいても、相談に応じてい

ますのでご利用ください。

**強化期間**

6月24日(月)～30日(日)

**受付時間** 8時30分～19時

(ただし、29日(土)・30日(日)

は10時から17時まで)

**相談電話番号**

☎0120-007-110

(フリーダイヤル)

**◎問い合わせ**

福島地方法務局人権擁護課

☎024-534-1994

**法務局からの  
お知らせ**

公証人がお受けします。

秘密は守られますので、

お気軽にご相談ください。

**日程・会場**

6月29日(土)

福島地方法務局相馬支局

7月15日(月)

南相馬市原町区福祉会館

**開催時間**

【特設登記・人権相談所】

10時～15時

**【相続に関する説明会】**

10時30分～11時30分／13時

30分～14時30分

**◎問い合わせ**

福島地方法務局総務課

☎024-534-1994

**誕生おめでとう**

(平成25年4月21日～平成25年5月20日)

(子ども) (親) (地区)

琉 惺 筑波良平・絵理 新 町

陽七美 太田朋義・加代 菅 谷

幸 祐 吉田幸弘・美智子 高 田

楓 布施一雄・和泉 小 川

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

**ご冥福をお祈りします**

(平成25年4月21日～平成25年5月20日)

(名前) (年齢) (地区) (名前) (年齢) (地区)

福田ケサノ 94歳 新地町 加藤 ヒサ 96歳 下真弓

坂元 浩 72歳 城内 永島 君子 87歳 木崎

林 梅雄 82歳 上真弓 鈴木ミヤコ 87歳 小川

八巻トキ子 91歳 高田 吉田アサイ 97歳 藤崎

川勝 長訓 83歳 小川 斎藤 忠 63歳 藤崎

斎藤すみ子 59歳 藤崎 松林フミノ 93歳 小川

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

**人の動き**

住民基本台帳

人口 / 7,998人 (+8)

男 / 3,959人 (+8)

女 / 4,039人 (±0)

世帯数 / 2,583世帯 (+2)

5月1日現在 ( ) は前月比

**今月の  
納税**

町県民税 1期

税金に関するお問い合わせは  
税務課 (☎2119) へ

**個別就職相談会**

**日時** 6月19日(水) 13時30分～15時30分

(毎月第3水曜日)

**会場** 新地町役場2階相談室

**◎問い合わせ**

ふくしま就職応援センター (☎1239)



## 福田小児童とサツマイモの苗植え — らちはまだいこんの会 —

らちはまだいこんの会は5月21日、22日、福田小学校の児童とサツマイモの苗植えを行いました。

広畑仮設住宅に隣接する畑に植えたサツマイモの苗は、ベニアズマ品種500本で、児童らは会員の指導のもと、一本いっぽん丁寧に苗を植えていました。



6月5日は環境の日  
6月は環境月間です



みんなの力で地球を救おう!

環境省 COOLBIZ

## 6月は環境月間です

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

緑豊かな新地町の自然環境を守っていくために、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。



## アサガオで緑のカーテン — すずめ塚仮設住宅 —

すずめ塚仮設住宅では、桑折町・松川町・国見町・伊達市・本宮市商工会女性部からアサガオなどの苗を贈られました。

同女性部の復興支援事業として行われたもので、仮設住宅のみなさんでプランターに植え替える作業を行いました。また、遮光のための緑のカーテンとなるように、集会所の外壁にネット設置も行いました。

